

JOYO BANK NEWS LETTER

2026 年 1 月 21 日

学校法人角川学園との「外国人材活用に関する連携協力協定書」の締結について

常陽銀行（頭取 秋野 哲也）は、学校法人角川学園（理事長 角川 重博）と「外国人材活用に関する連携協力協定書」を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

仙台市を中心とする東北地方においては、労働人口減少等に伴う地域経済の縮小、深刻な人手不足が大きな社会課題となっています。地域有数の専門学校を運営する学校法人角川学園との協定締結を通じて、外国人材の活躍や、地域との共生・定着を促進し、将来にわたって経済力のある豊かな社会の構築に寄与してまいります。

当行は、今後もお客さまの外国人材の確保や海外進出に関する多様なニーズに積極的に応えるため、さまざまな取り組みを展開してまいります。

記

1. 協定締結の目的および将来展望

第4次グループ中期経営計画に掲げる「社会課題解決戦略」における「人口減少に伴う慢性的な人手不足への対応支援」の一環として、外国人材の受け入れ・定着支援に向けたアライアンスやネットワーク構築を目指すものです。

具体的には、海外の教育機関で日本語教育を受けた学生等（外国人材）を、学校法人角川学園が運営する専門学校に留学生として受け入れ、専門分野の教育を行った後、地元企業に特定技能等の人材として送り出すことを主な目的としています。

将来的には、海外の教育機関や国内事業者（自動車ディーラーなど）等とも連携を図り、奨学金制度の創設などを含むエコシステムの構築を目指してまいります。

2. 協定の内容

(1) 正式名称

東北地方等企業の人材不足にかかる社会課題解決支援を目的とする外国人材活用に関する連携協力協定書

(2) 連携事項

- (ア) 相互理解・情報提供の促進
- (イ) 東北地方等における人材循環の仕組みの確立
- (ウ) 外国人材の育成および就業支援
- (エ) 東北地方等の人材課題解決に対する支援
- (オ) その他、両機関が合意した事項

3. 締結日

2026年1月20日（火）

< 協定締結式の様子 >



(左から) 常陽銀行 頭取 秋野 哲也、角川学園 理事長 角川 重博

(参考)

学校法人角川学園の概要

名 称	学校法人角川学園（理事長 角川 重博）
住 所	宮城県仙台市青葉区花壇 8 番 1 号
事 業 内 容	専門学校運営（花壇自動車大学校） 国土交通大臣 指定校 文部科学大臣「専門士」「高度専門士」称号付与認定校
企 業 概 要	<ul style="list-style-type: none"> 今年で創立 70 周年を迎えた専門学校で、花壇自動車大学校を運営しています。令和 7 年度生徒数は約 1,100 名です。 少子化による生徒数減少に問題意識を持ち、早くから外国人留学生の受け入れを開始。既に多くの外国人留学生が在籍しています。 同校の教育理念「整備士教育を通して、自動車産業の発展と車社会の安全に貢献する」のもと、高い国家試験合格率と高い就職率が特長です。
U R L	https://www.kadan.ac.jp/

以 上